

令和 4 年度 部局目標事業シート

部局名	企画部
部局長名	福森 るり

優先順位	事業名	区分	所属名
No.1	職員研修推進事業	(既存・維持)	人事課
No.2	行政手続のオンライン化事業	(新規)	ICT推進課
No.3	財源創出推進事業	(新規)	企画政策課
No.4	第5次香芝市総合計画等進行管理事業	(既存・維持)	企画政策課
No.5	広報紙発行事業	(既存・維持)	秘書広報課

令和 4 年度部局目標事業シート

No. 1

事業名	職員研修推進事業	(既存・維持)	部局名	企画部
			所属名	人事課

◆事業の概要

R 4 年度実施内容	香芝市人材育成基本方針、職員研修計画に基づき、職階ごとに求められる役割・知識を向上させることができる研修を実施し、職員が多様化複雑化する社会情勢に対応でき、また業務に対する意識付けをし、職員の人材育成を図っていく。
期待できる効果 (展望)	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃の業務では身につけにくい、手法が分からない、機会が作れない等の部分を解消し能力向上を図ることができる。 ・公務員として、業務効率化やコスト意識など各階層で必要な職員の事務能力向上や意識改革を行うことができる。 ・法務能力を身に付けることで、業務に対する視野の広がりを実感することができ、業務能力の向上が期待できる。

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 4 年度	
歳出	事業費(自動計算)	1,100,000	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
一般財源		1,100,000	

令和 4 年度部局目標事業シート

No. 2

事業名	行政手続のオンライン化事業 (新規)	部局名	企画部
		所属名	ICT推進課

◆事業の概要

R 4 年度実施内容	・住民がマイナンバーカードを用いて申請を行うことが想定される手続(子育て関係(15 手続)介護関係(11 手続))について、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン手続を可能にする
期待できる効果 (展望)	・開庁時間にとらわれずオンラインで行政手続きができることで、住民サービスが向上する ・一貫して電子的に申請内容を管理できることで、業務効率の向上に寄与

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 4 年度	
歳出	事業費(自動計算)	10,635,350	
財源内訳	特定財源(自動計算)	5,181,000	
	国県支出金	5,181,000	
	地方債		
	その他		
	一般財源	5,454,350	

令和 4 年度部局目標事業シート

No. 3

事業名	財源創出推進事業 (新規)	部局名	企画部
		所属名	企画政策課

◆事業の概要

R 4 年度実施内容	各所管に渡る施設使用料等につき足並みを揃えて見直すため、現状の経費等踏まえた算出基準等、統一方針を定め各所管条例改正を先導。 各所管施設にかかるネーミングライツ制度を立ち上げ実施。
期待できる効果 (展望)	適正料金の見直しや新たな歳入増加策による財源確保

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
		R 4 年度	
歳出	事業費(自動計算)	0	
財源内訳	特定財源(自動計算)	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	0	

令和 4 年度部局目標事業シート

No. 4

事業名	第5次香芝市総合計画等進行管理事業（既存・維持）	部局名	企画部
		所属名	企画政策課

◆事業の概要

R 4 年度実施内容	現総合計画（総合戦略含む）について、事務事業評価（事中評価）による進捗状況確認、効果検証、次年度方向性の検討等を実施。 実施にあたっては、香芝市都市経営市民会議に諮ることを基本としつつ、令和3年度事中評価等結果を踏まえた特定検証事業を抽出し、経営会議を活用した事業検証を試みる。
期待できる効果（展望）	適切な業務の進捗管理及び評価の実施による、事業の改革改善やスクラップ&ビルドの促進。

◆事業実施にかかるコスト

（単位：円）

（会計名）		予算額	経費内容
一般会計		R 4 年度	
歳出	事業費（自動計算）	282,000	・報酬 都市経営市民会議委員報酬 9人×5,000円×3回=135,000円 ・旅費 都市経営市民会議委員交通費 2人分往復=20,000円 会議等交通費 5,000円 ・需用費 消耗品費：コピー代・コピー用紙代等 114,000円 食糧費：会議用賄 3,000円 ・通信運搬費：郵便料 5,000円
財源内訳	特定財源（自動計算）	0	
	国県支出金		
	地方債		
	その他		
	一般財源	282,000	

令和 4 年度部局目標事業シート

No. 5

事業名	広報紙発行事業 (既存・維持)	部局名	企画部
		所属名	秘書広報課

◆事業の概要

R 4 年度実施内容	①市民ニーズに即した市政情報を、より分かりやすい表現やレイアウトを用いて、適時適切に広報する。 ②持続可能な開発目標「SDGs」アイコンを記事の一部に表示する。 ③広く市内外のかたに閲覧いただけるよう、SNSとホームページ「広報紙」をリンク付する。
期待できる効果 (展望)	①市政情報への関心及び市民満足度の向上 ②SDGsの目標達成に向けた気運の醸成 ③市ホームページへのアクセス数増加

◆事業実施にかかるコスト

(単位:円)

(会計名)		予算額	経費内容
一般会計		R 4 年度	
歳出	事業費(自動計算)	12,645,000	・旅費:広報研修参加等 交通費 5千円 ・需用費:10,145千円 消耗品 45千円 印刷製本費 広報かしば 5,300千円 +お知らせ版 4,800千円=10,100千円 ・役務費:郵送料 90千円 ・委託料:広報かしば+お知らせ版+県民だより配送委託料 2,400千円 ・負担金:奈良県広報協会会費 5千円 <財源内訳> ・国県支出金 配送委託金:591千円 ・その他 「広報かしば」広告料:1,500千円
財源内訳	特定財源(自動計算)	2,091,000	
	国県支出金	591,000	
	地方債		
	その他	1,500,000	
	一般財源	10,554,000	